



学校便り



高知市立愛宕中学校
2023（令和5）年度
4月 7日 発行
No.1



- 【教育指針】 『生徒一人一人が主人公』
 【学校教育目標】 「自己指導能力を高め、自ら課題解決できる生徒の育成」
 【研究主題】 「生徒の自己指導能力を育成するための開発的・予防的な生徒指導の研究」
 ～生徒指導の三機能を生かした授業・学級づくり～



【自己指導能力とは】…「日常生活のそれぞれの場において、他者との関わりの中で、課題を見出し、どのような選択が適切であるかを自分で判断し、意思決定を行い、決定したことを責任をもってやり遂げ、自己実現を図る力」

【生徒指導の三機能とは】
① 自己存在感を与える
② 共感的な人間関係を育成する
③ 自己決定の場を与える

進級・ご入学おめでとうございます



春爛漫の日和の中で、令和5年度の教育活動が始まりました。新入生 164 名を迎えて全校生徒 491 名、学級数 20 学級(内:特別支援学級 5)、教職員 42 名でスタートすることになりました。どうぞよろしく願います。入学式において、新入生の皆さんにお願いした内容です。本校では、「生徒一人一人が主人公」を教育指針に掲げています。すばらしい主人公に成長するためには、まずは「自分を生かす」ことだと思います。皆さんは、学級や学年、学校の一員です。また、家族や地域社会の一員でもあります。そこでの様々な立場や役割があります。与えられたことだけではなく、「自分には何ができるのか」「自分は何をしなければいけないか」を、自分で考え、自ら行動(考動)することが「自分を生かす」こととなると思います。

また、「人を生かす」ことも大切です。周りの人の良いところを見つけて認め合うことです。優しい心や思いやりの心で人と関わり、お互いの良さを認め高め合えるような仲間づくりをしてください。そして、誰もが、かけがえのない大切な人です。人の命や体や心を決して傷つけてはいけません。「自分を生かし、人を生かす」「自分も人も大切に」このことを心に留めて、日々の生活を送ってほしいです。そうすることにより本校がめざす「すばらしい主人公」に成長できると思います。

私たち教職員は、保護者・地域の皆様のお力添えをいただきながら、本校が「信頼される学校」となるよう、スクラムをきっちりと組んで、取り組みを続けていきたいと考えています。1年間子どもたちの健やかな成長のために、様々な面でのご協力・ご支援・ご理解を賜りますようお願いいたします。



新学期（4月）以降の学校におけるマスク着用の考え方について

新学期以降の生徒及び教職員のマスクの着用については、学校教育活動での着用を求めないことを基本とします。また、ご家庭の判断や様々な事情により、生徒本人がマスクの着用を希望する場合には、これを尊重するものとします。なお、マスク着用の有無による差別や偏見等がないよう適切な指導を学校としても丁寧に行ってまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。

【令和5年度 転入等教職員の紹介】以下の15名の教職員が転入・復帰いたしました。

教 頭	森 山 貴 雄 (西部中から)	講 師	三 谷 みどり (継続)
教 諭	諭 松 窪 洋 樹 (附属中学校から)	講 師	大 谷 奈 々
教 諭	諭 岡 林 功 祐 (一宮中学校から)	講 師	畑 山 剛 志
教 諭	諭 近 藤 駿 (春野中学校から)	講 師	三 谷 和 己
教 諭	諭 上 住 祐 介 (朝倉中学校から)	支 援 員	高 野 明 菜 (継続)
教 諭	諭 山 際 珠 里 (新採用)	図 書 支 援 員	岡 村 順 子 (継続)
教 諭	諭 弘 末 瀬 菜 (新採用)	支 援 員	尾 原 さくら
教 諭	諭 山 下 母 都 (育休から復帰)		



— き り と り せ ん —

高知市立愛宕中学校 学校便り 返信(No.1) ()年()組 名前()